



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ

上場取引所 東

コード番号 4360 URL <https://mcps.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 財務室長 (氏名) 吉田 誠吾

TEL 03-5931-0554

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,937	19.9	142		70		3	
2023年3月期第3四半期	8,657	16.7	819	103.6	991	88.4	809	87.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 82百万円 (89.4%) 2023年3月期第3四半期 773百万円 (113.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	0.40	
2023年3月期第3四半期	101.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,269	11,055	77.4
2023年3月期	15,012	11,039	73.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 11,055百万円 2023年3月期 11,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		7.50		7.50	15.00
2024年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	13.1	40		40	96.6	60	92.7	7.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,625,000 株	2023年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	586,710 株	2023年3月期	652,663 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	8,008,807 株	2023年3月期3Q	7,946,876 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、世界経済においては、ウクライナ情勢等による原材料・燃料エネルギー等の価格高騰、中国経済の減速化等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下で当社グループは、国内外の市場における顧客への取引深耕にグループが一体となり積極的に取組んでまいりましたが、難燃剤事業における需要減少の影響を受けた結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は6,937百万円(前年同四半期比 Δ 1,720百万円、19.9%減)、営業損失は142百万円(前年同四半期は営業利益819百万円)、経常損失は70百万円(前年同四半期は経常利益991百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は3百万円(前年同四半期は四半期純利益809百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

① ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、電子材料製品市場の低迷が継続したことに加え、一部の医薬関連製品の需要が減少したことにより、売上高及び利益ともに減少いたしました。

その結果、売上高は2,462百万円(前年同四半期比 Δ 588百万円、19.3%減)、セグメント利益は359百万円(同 Δ 84百万円、19.1%減)となりました。

② 難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、国内外の市場環境悪化が継続しており、電子材料部材や家電製品等に使用される一部プラスチック用難燃剤需要の大幅な減少が継続しております。これに伴い、販売数量・単価ともに下落したことにより、売上高及び利益ともに大きく減少いたしました。

その結果、売上高は3,427百万円(前年同四半期比 Δ 1,239百万円、26.6%減)、セグメント利益は300百万円(同 Δ 801百万円、72.7%減)となりました。

③ ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、主力の人工透析用原料等は安定した国内需要を維持いたしました。

その結果、売上高は1,048百万円(前年同四半期比+108百万円、11.5%増)、セグメント利益は46百万円(同+29百万円、173.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて742百万円減少し、14,269百万円となりました。これは主に、売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて758百万円減少し、3,214百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて15百万円減少し、11,055百万円となりました。これは主に、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年11月27日の「2024年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,721	3,233
売掛金	3,032	1,933
電子記録債権	452	483
商品及び製品	1,876	2,617
仕掛品	521	541
原材料及び貯蔵品	835	767
その他	89	260
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	10,527	9,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	585	577
機械装置及び運搬具(純額)	896	789
土地	711	711
建設仮勘定	126	208
その他(純額)	168	143
有形固定資産合計	2,488	2,430
無形固定資産	205	189
投資その他の資産		
投資有価証券	1,519	1,529
繰延税金資産	63	126
その他	208	158
投資その他の資産合計	1,790	1,815
固定資産合計	4,484	4,435
資産合計	15,012	14,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,361	1,979
短期借入金	290	332
未払法人税等	210	7
賞与引当金	173	81
その他	855	710
流動負債合計	3,891	3,110
固定負債		
繰延税金負債	47	76
その他	32	27
固定負債合計	80	103
負債合計	3,972	3,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	3,459	3,460
利益剰余金	7,566	7,443
自己株式	△474	△426
株主資本合計	10,852	10,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	261
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	6	9
その他の包括利益累計額合計	187	270
非支配株主持分	—	7
純資産合計	11,039	11,055
負債純資産合計	15,012	14,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	8,657	6,937
売上原価	6,488	5,629
売上総利益	2,168	1,308
販売費及び一般管理費	1,349	1,450
営業利益又は営業損失(△)	819	△142
営業外収益		
受取利息及び配当金	42	42
助成金収入	56	8
保険解約返戻金	33	16
その他	57	14
営業外収益合計	190	81
営業外費用		
為替差損	4	5
棚卸資産処分損	11	-
保険解約損	-	2
その他	2	2
営業外費用合計	18	10
経常利益又は経常損失(△)	991	△70
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	108	50
特別利益合計	108	50
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,097	△20
法人税、住民税及び事業税	265	50
法人税等調整額	22	△69
法人税等合計	287	△19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	809	△0
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	809	△3

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	809	△0
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	80
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△2	3
その他の包括利益合計	△36	83
四半期包括利益	773	82
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	773	80
非支配株主に係る四半期包括利益	—	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,050	4,666	940	8,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,050	4,666	940	8,657
セグメント利益	443	1,102	17	1,563

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,563
全社費用(注)	△743
四半期連結損益計算書の営業利益	819

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,462	3,427	1,048	6,937
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,462	3,427	1,048	6,937
セグメント利益	359	300	46	706

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	706
全社費用(注)	△848
四半期連結損益計算書の営業損失	△142

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用等であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末より、各セグメントの実態をよりの確に把握することを目的として、各セグメントに対する全社費用の配分方法の見直しを行っております。

前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の全社費用の配分方法に基づき作成したものを開示しております。